

和歌山電鐵 TOPICS

プラットホームにはたま神社も!

ユニークな電車!

貴志駅がある貴志川エリアの名産・いちごをモチーフにした「いちご電車」、子どもならずとも内装にワクワクする「おもちゃ電車」、たま駅長のかわいさがいっぱいの「たま電車」、和歌山の特産・南高梅をモチーフとした和風の「うめ星電車」など、遊び心たっぷりの電車たちがスタンバイ!



いちご電車



おもちゃ電車



たま電車



うめ星電車

たまカフェ 貴志駅

猫の顔をモチーフにした檜皮葺き屋根の駅舎「貴志駅」には「ニタマ駅長」が勤務しています。駅舎内の「たまカフェ」ではカフェメニューが楽しめたり、グッズなどが買えるよ。



DESIGN BY MITOOKA+DON DESIGN ASSOCIATES



伊太祈曽駅

「伊太祈曽駅」では駅長の「よんたま」がお客様をお出迎え。公式ホームページで出勤日時を確認して会いに来てね!



待ってるニャン!



三社参りには「1日乗車券」を使うと、便利でお得です!



お買い求め場所

和歌山駅9番ホーム窓口
伊太祈曽駅窓口・貴志駅売店
和歌山バスJR和歌山駅乗車券販売所

さらに沿線の施設や店舗で使える特典付き!

※運賃・時刻の表示は2019年10月現在のものです。改正等に変更される場合があります。

発行／貴志川線運営協議会

お問い合わせ先／和歌山電鐵株式会社

〒640-0361 和歌山市伊太祈曽73番地 TEL.073-478-0110

和歌山電鐵

<http://www.wakayama-dentetsu.co.jp/>

貴志川線ナビ

<http://www.kishigawasenavi.com/>

和歌山電鐵 貴志川線

三社参り便利帳



日神山・國懸神社(ひのくまじんぐう・くにかかずじんぐう)



電山神社(かまやまじんじや)



伊太祈曽神社(いたきそじんじや)

三社参りとは?

和歌山では、三社へ参詣する「三社参り」という風習が今も残っています。その三社とは「古事記」「日本書紀」と深い関係がある『日神山・國懸神社』『電山神社』『伊太祈曽神社』のこと。歴史と伝統に彩られた三社参りをしてみませんか?



ニタマ駅長もオススメ! 便利だニャー!!

三社への参詣には、和歌山電鐵貴志川線の利用が便利です!



きいのくにいちのみや
紀伊国一之宮
ひのくまじんぐう くにかかすじんぐう
日前三宮・國懸神宮

創建2600年余の歴史深い神社

創社2600年以上を誇る日本で最も歴史と由緒ある神社のひとつ。日前三宮と國懸神宮2社があり、日前三宮は日像鏡(ひがたのかがみ)を御神体として日前三宮を奉祀し、國懸神宮では日矛鏡(ひぼこのかがみ)を御神体として國懸大神を奉祀する。天照大神が岩戸隠れした際、先に鑄造された宝鏡が、日前三宮・國懸神宮の御神体として祀られていると「日本書紀」に記されています。



威厳を感じさせる雰囲気は全身にエネルギーを与えてくれるようです。
凜とした空気が流れる境内。学業成就から厄除けまでさまざまなご利益があります。

これオススメ!
恋に悩むあなたにはこれ!
女の子のお守りが入った「恋みくじ」



「日前三宮駅」下車徒歩1分

和歌山市秋月365 TEL.073-471-3730

きゅうかんべいたいしゃ
旧宮幣大社
かまやまじんじゃ
竈山神社

「竈山駅」下車徒歩15分

御皇室ゆかりの神社

神武天皇の長兄・彦五瀬命(ひこいつせのみこと)が御祭神として祀られる御皇室ゆかりの神社。「竈山」とは「古事記」や「日本書紀」にも記述がある地名のことで、両書で彦五瀬命は竈山に葬られたと記されています。本殿の背後には彦五瀬命の墓と伝わる竈山墓(かまやまのはか)もあり、流造檜皮葺の本殿の凜とした佇まいも相まって、その空気から神秘的な力が感じられます。



日本神話の中でも神武東征神話に登場する重要な地とされています。



赤ちゃんの名付けとしても有名です。



和歌山市和田438
TEL.073-471-1457

これオススメ!
災厄除け、交通安全、満願成就、縁結び、安産祈願などのご利益があります。



和歌山市伊太祈曾558 TEL.073-478-0006

きいのくにいちのみや
紀伊国一之宮
いたきそじんじゃ
伊太祈曾神社

木といのちの守り神

「我が国に樹木を植えて回った」と日本書紀にある「五十猛命(いたけるのみこと)」を祀る木の神様。また「古事記」には、災難に遭った大国主神(おほくにぬしのかみ)の生命を救った話が記されていることから「いのちの神」の信仰が生まれ、病氣平癒や厄除祈願に多くの人々が訪れます。この神話にちなみ、御神木であった杉の木の空洞をくぐることで災難除けになるとされ、「木の俣くぐり」と呼ばれ親しまれています。



この穴をくぐると災難除けになると神話から伝えられている「木の俣くぐり」。
境内山中の井戸は古来より「いのちの水」と呼ばれています。

これオススメ!
木の神様の「気」がみなぎっている「木霊まもり」

その他沿線の寺社紹介



津秦天満宮(つはたまんぐう)
主祭神は菅原道真公。「学問・文芸の神」として親しまれる。573坪の境内には樹令千年を誇る樟の木がそびえ、千年祭記念の石碑も。梅、桜、さつき、つつじ、菖蒲、山茶花と、季節の花々も楽しめます。

和歌山市津秦83
【交】「日前三宮駅」下車徒歩約15分



足守神社(あしがみじんじゃ)
約900年の歴史を誇る「足の神」は、怪我や病氣にご利益があるとされ、地元はもちろん全国各地から信仰を集めています。境内には多くの絵馬草履が祀られ、スポーツの選手たちも参拝に訪れます。

和歌山市木枕343
【交】「山東駅」下車徒歩約20分



大国主神社(おおくにぬしじんじゃ)
大国主命が八十神らの危難から逃れ伊太祈曾に赴く途中、この地に降り立ったことから祀られるように、神事や祭礼などに使われたとされる江戸時代の高床式神楽殿などは、紀の川市指定文化財の指定を受けています。

紀の川市貴志川町国主1
【交】「貴志駅」下車徒歩約15分

三社参りおすすめモデルコース
所要時間 約3時間30分

JR和歌山駅9番のりば → (電車) 約4分 → 日前三宮駅 → (徒歩) 約1分 → 日前三宮・國懸神宮 (滞在約20分) → (徒歩) 約1分 → 日前三宮駅 → (電車) 約4分 → 竈山駅 → (徒歩) 約15分 → 竈山神社 (滞在約20分) → (徒歩) 約15分 → 竈山駅 → (電車) 約9分 → 伊太祈曾駅 → (徒歩) 約5分 → 伊太祈曾神社 (滞在15分) → (徒歩) 約5分 → 伊太祈曾駅 → (電車) 約12分 → 貴志駅 (滞在約30分) → (電車) 約32分 → JR和歌山駅9番のりば

※日中の貴志川線の電車は約30分間隔で運行。